

## 星への心地よい瞳。



### 星ふる信州、川崎市八ヶ岳少年自然の家「アストロハウス」で 星空の感動と子供達の喚声とともに—— GOTO 20cmCOUDÉ with CATS-1。

八ヶ岳の南西麓およそ標高1,200mに、その星空のアメニティ空間があります。その名も「アストロハウス」。川崎市が市民のレクリエーションや自然学習のために作った施設のひとつ、八ヶ岳少年自然の家の中にある星空の観測室です。ここは長野の自然に囲まれて、市民休暇村などが



広がるやすらぎの森。そしてその施設の巨大なスライディングルーフの下には、夜空に広がる星を子供達に伝えるGOTO 20cmCOUDÉ with CATS-1が4台も。この観測室は中央にスライド投映機を配し4台の望遠鏡がCUEスイッチひとつで、観測プログラムを順番に進め、説明用のスライドと解説テープのナレーションが語りかけるという最先端のシステム。クーデ式望遠鏡は星を眺める際に接眼部が動かないために、脚立や踏み台などが必要なく、とても安全。しかもこの使い良さによって観測する子供達が大人数でも、効率よく多くの天体に、より深く接することができます。そしてCATS-1システムによる制御

で、星のポインティングはもとより、前述のようにさまざまな機器との連動が自動化できます。望遠鏡や投映機の操作に気を取られることなく、子供達を見守り、同じ時間を過ごす。星を眺めるための性能ばかりでなく、こんな満足度や快適性などといった星に親しむための要素まで考えた20cmCOUDÉ with CATS-1。星と向き合う心地よさという新しい考え方を公共天文台にもたらした望遠鏡システムです。